



福祉施設対策委員会 ニューズ

No2011-05
2012年
2月23日

各単組 の取組

平成23年度を振り返って…。

松江赤十字乳児院 全日赤福祉施設対策委員

今年度は、松江開府400年ということで、たくさんのイベントに出向いた一年でした。

松江若武者隊や舞姫隊の常連となり、念願の来訪が叶ったときは、子どもたちはもとより職員も大意に盛り上がり、勇ましい殺陣やかわいい踊りに酔いしれました(ちょっとオーバー!)

夏は院庭の端に作られた畑から、トマトやキュウリ・ナス・ピーマンなどの採れたての野菜を食べることが出来ました。(採れたてのプチトマトを洗って口にほおばると、その甘いこと…。「もってちょうだい!」と子どもたちもそのフレッシュさを堪能していました。)

秋は子どもたちの相継ぐ入院騒ぎでドタバタしましたが、バス遠足で飛行場やフォーゲルパークを満喫。冬には雪遊びに歓声を上げ、2月の食育では、松江の伝統的なお菓子、花もちづくりを計画。3月にはお楽しみ会と行事が続きます。

そして、巣立っていく子どもたちを送り、今年はどうな子どもたちと出会うのか? 思い出に浸っている時間はなさそうですね…。



院長の一方的なやり方に不満が募り、職員も一丸となってより良い職場環境を作っていかなければと感じます。
決して二交代がベストな夜勤体制だとは思いません!!
子どもにとって、職員にとってもみんなが納得の行く形にしていけたら最高ですね。福祉対策委員会で何か良いアイデアがあれば、よろしく願いしま〜す。今後も頑張ります!!

以上 次号は釧路さかえ(保)を紹介する予定です。